

## 利 用 上 の 注 意

1 「就業構造基本調査」は、我が国の就業・不就業の実態を明らかにするため、5年ごとに実施されている調査である。

この調査は、就業・不就業について、ふだんの状態によって把握（ユージュアル方式）している。このため、1週間の状態によって把握（アクチュアル方式）している統計調査と数値を比較する際は注意を要する。

2 統計表の数値は、総数に分類不能又は不詳の数値を含むため、また、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

3 増減率、割合等は表章単位の数値から算出しているため、100とならない場合がある。

4 統計表中の「0」、「0.0」、「▲0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。また、「－」は、該当数値のないもの又は平均値若しくは割合の算出に当たって分母が0のものである。

5 本文の割合のポイント差は、四捨五入前の割合から算出した後、表章単位未満の位で四捨五入をしているため、統計表中の割合から算出した結果とは必ずしも一致しない。